

# 地区別ごみカレンダー

広報まつやま3月1日号と同時配布

4月1日から使用する「地区別ごみカレンダー」を、広報まつやま3月1日号と同時に各家庭に配布します。届かない場合は、下記へご連絡ください。



配布の問い合わせ へびめりビング新聞社広報配布センター ☎998-4433・FAX921-6920

なお、「粗大ごみ収集申し込みガイド&ハガキ」の配布はありません(大幅な内容変更が生じた場合のみ改訂版を配布します)。必要な人は、清掃課(室町一丁目)、市民課(市役所本館1階)、支所、市民サービスセンターなどでお渡しするほか、市ホームページにも掲載しています。

☎清掃課☎921-5516・FAX921-6311

3月17日(金) (必着) 参加者募集

## 早春ふれあいウォーク2017



昨年の様子

日時 3月19日(日) 8時～=受け付け▶9時～=出発式

会場 松山中央公園屋内運動場(市坪西町)

内容 5kmコースのウォーキング(参加者全員に記念品あり)や、お楽しみ抽選会など

料金 無料

申し込み 3月17日(金) (必着)

までに、直接または、はがき・ファクス・eメールで、住所、氏名、年齢を〒790-0948市坪西町625-1市体育協会 m-taikyo@fine.ocn.ne.jpへ

※小学生以下は保護者同伴。会場に更衣室・荷物保管所はありません

☎(公財)市体育協会☎968-6660・FAX968-7770



大学生など若い世代も積極的に参加

# 堀江地区 市長と話そう！ タウンミーティング

テーマ「地域の課題とこれからのまちづくり」

「地域の課題とこれからのまちづくり」をテーマに、1月13日、地域別タウンミーティングが堀江公民館で開催されました。参加者からは、地域資源の活用や子どもの安心・安全についてなどの意見や要望が挙がりました。野志市長は、まちづくり協議会の運営や活動をサポートする有志の職員「まち協サポーター」の説明などを行い、「今後もまちづくり協議会の活動にご協力いただきたい」と話しました。

●意見・要望  
・市役所職員有志にも、堀

江地区を盛り上げるために協力してほしい。  
・堀江地区に伝わる「栄吾米」の成分を分析し、その特長を生かすことで、より多くの農家の人に栄吾米を作ってもらいたい。  
・堀江小学校の軽微な補修作業は市に頼るだけでなく、PTAやおやじの会でもできることをしたい。

●感想

・たくさんの方の意見があり驚いた。活発な意見が多いのはまちが元気な証拠だと思ふ。  
・長い間、県外で働いてきたが、タウンミーティングに参加できて行政が身近に感じられた。  
・地域住民の声に耳を傾けてもらえる機会は貴重で、今後も継続してほしい。

☎タウンミーティング課☎948-6333・FAX934-2336

住民同士で解決できることも多いと気付いた



(左から)久保 葵さん、由香さん(堀江町)

大学の授業とも関係があり、地域の課題が見えてくると思い参加しました。一つ一つの質問に丁寧に答えてくれて、解決方法が明確になってきました。行政に頼ってばかりではなく、住民同士で解決できることも多いと気付くことができました。

## 文学座公演 「食いしん坊万歳！正岡子規青春狂詩曲」

出演者が市長表敬訪問



(左から)子規役・佐川和正さん、野志市長、作者・瀬戸口郁さん

2月18日(土)から27日(月)まで、新宿駅南口(東京都)の紀伊國屋サザンシアターTAKAS HIMAAYAで、文学座創立80周年記念「食いしん坊万歳！正岡子規青春狂詩曲」が公演されます。公演に先立ち、主人公・正岡子規役の出演者が野志市長を表敬訪問しました。

野志市長は「見た人に子規の明るく活発な面を知ってもらいたい」と期待を語り、子規を演じる本市出身の佐川和正さんは「病氣

と闘いながらも、まっすぐでエネルギッシュ、生命力にあふれた子規を表現できれば」と意気込みを述べ、公演をPRしました。公演期間中は、市の子規・漱石生誕150年記念PRロゴマークの使用や、会場ロビーへの市観光俳句ポスト設置、市の観光PRを行います。☎文化・ことは課☎948-6634・FAX934-1287

## 「株ぐるなびと松山市が食と観光を通した連携協定を締結

外国人観光客の増加に対応し、お互いの資源を有効に活用した事業に共同で取り組み、市の地域活性化を推進するため1月17日、「食と観光を通した連携協定」を締結しました。締結式で、株ぐるなび・久保代表取締役社長は「食文化と結びつく観光振興を目指し、松山の食の魅力を発信できる土台を用意できればと思っ



協定書を手にする(株)ぐるなび・久保社長(右)と野志市長

ている。3年という多年度にわたる連携なので新しいことにも挑戦しながら、全国のモデルケースとなるような取り組みを行ってほしい」とあいさつ。野志市長は「豊富なネットワークや世界レベルのウェブサイトを活用した食の情報発信などで連携し、松山の食の魅力とサービス水準を高めたい」と期待を寄せました。☎観光・国際交流課☎948-6558・FAX943-900

## まちづくり協議会の設立に向けて

～私たちのまちは私たちの手で！～



設立総会の様子

地域住民や団体が連携して組織するネットワーク型の住民自治組織「まちづくり協議会」。1月16日に興居島地区で設立に向けた準備会が設立されました。これで市内41地区中25地区で設立。市は引き続きまちづくり協議会をまちづくりのパートナーとして、組織の成熟度に応じて一定の権限、責任と財源を徐々に移譲し、協働してまちづくりに取り組んでいきます。☎市民参画まちづくり課☎948-6963・FAX934-157

興居島地区まちづくり協議会 準備会

会長 中川 保さん

興居島地区は人口減少、高齢化が進んでいるため、担い手不足や伝統文化の継承、大規模災害時の対応など、課題や魅力についてみんなで話し合っていきたいです。